ピアストーン工法 標準施工歩掛表

(NETIS登録番号:CB-070035-VE)

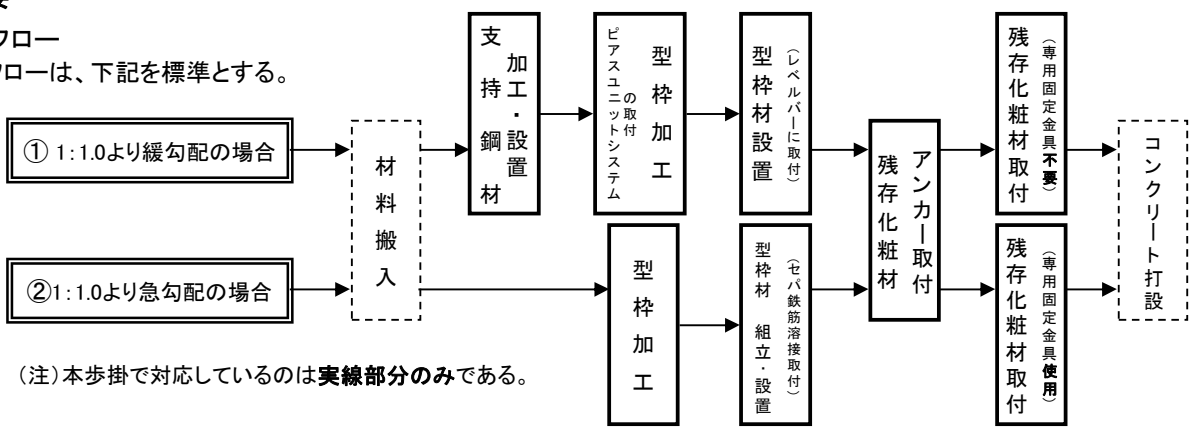
1. 適用範囲

本資料は、治山ダム工事、一般土木工事及び砂防工事(本堰堤、副堰堤、床固め、帯工、水叩き、側壁、護岸)における、平均設置高30m以下の残存型枠(質量85kg/枚以下、面積0.8m2/枚以下)及び残存化粧型枠(質量135kg/枚以下、面積0.8m2/枚以下)の施工に適用する。

2. 施工概要

2. 施工フロー

施工フローは、下記を標準とする。



(注)本歩掛で対応しているのは**実線部分のみ**である。

3. 機種の選定

機械、規格は、次表を標準とする。

表3.1 機種の選定

種　　別	機　械　名	規　　格	単位	数量
残存型枠及び残存化粧材	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 25t吊	台	1

(注) 1. 現場条件により上表により難い場合は、別途考慮する。

2. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。

4. 施工歩掛

4-1. 残存型枠及び残存化粧材の施工歩掛

残存型枠及び残存化粧材の加工、組立・設置における施工歩掛は、次表を標準とする。

表4.1 施工歩掛　(100m2当り)

名　称	単位	① 1:1.0より緩勾配の場合			② 1:1.0より急勾配の場合					
					一般(鉄筋・無筋構造物)			砂防		
		残存型枠 85kg/枚以下 0.8m2/枚以下	残存化粧材	計(参考)	残存型枠 85kg/枚以下 0.8m2/枚以下	残存化粧材	計	残存型枠 85kg/枚以下 0.8m2/枚以下	残存化粧材	計(参考)
土木一般世話役	人	3.0	1.3	4.3	1.6	1.5	3.1	1.6	1.3	2.9
型わく工	人	4.0	―	4.0	5.0	―	5.0	5.0	―	5.0
ブロック工	人	―	3.0	3.0	―	4.0	4.0	―	3.5	3.5
溶接工	人	2.0	―	2.0	2.7	―	2.7	2.7	―	2.7
普通作業員	人	7.0	2.0	9.0	3.2	3.5	6.7	3.2	3.5	6.7
ラフテレーンクレーン運転	日	1.5	1.0	2.5	1.7	1.0	2.7	1.7	1.4	3.1
諸雑費率	%	13.0	5.0	(18.0)	19.0	5.0	(24.0)	19.0	5.0	(24.0)

(注2)

1. 残存型枠とは、意匠性を目的としない型枠材をいう。
2. 残存化粧材とは、ピアストーン工法において、残存型枠(ピアス)の貫通孔を利用し取付ける自然石やギ石等の修景材をいう。
3. 上記歩掛は、残存型枠と残存化粧材を併せた施工歩掛である。
4. 上記歩掛は、水抜きパイプの設置を含むものであるが、水抜きパイプの有無に関わらず適用できる。
   なお、水抜きパイプ材料は、必要数量を別途計上する。
5. 上記歩掛は、半径10m以下の円形部分には適用しない。
6. 諸雑費は、組立支持材(鉄筋)、溶接棒、電気溶接機、コンクリートカッタ、インパクトレンチ、電気ドリル、ディスクグラインダ、鉄筋カッタ及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。
7. ①1:1.0より緩勾配の場合の残存型枠施工歩掛は、支持鋼材の加工・設置、ピアスユニットシステムの取付、型枠材設置費用を含む。
8. ①1:1.0より緩勾配の場合の型枠材は、残存型枠(ピアス)、専用組立システム及び関連部材(ピアスユニットシステム、支持鋼材)、残存化粧材を計上する。
9. ②1:1.0より急勾配の場合の残存型枠施工歩掛は、標準施工歩掛を適用する。

全国型枠工業会

2025/04/01

10. ②1:1.0より急勾配の場合の型枠材は、残存型枠(ピアス)、専用組立部材(カラーボルトプレート)、残存化粧材を計上する。
11. 修景材の天端設置に付いては、材料費及び設置費用を別途計上する。
12. 足場が必要な場合は、足場工を別途計上する。
13. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。
14. 現場条件により、上表により難い場合は、別途考慮する。

4-2. 残存型枠の使用数量

残存型枠の使用数量は、次式による。

使用数量(m2)＝設計数量(m2)×(1＋K)・・・・・式4.1

K:ロス率

表4.2 ロス率(K)

材料名	残存型枠
	85kg/枚以下 0.8m2/枚以下
ロス率	6%

5.単価表

(1)残存型枠及び残存化粧材設置100m2当り単価表

名称		規格	単位	数量		摘要
				① 1:1.0より緩勾配の場合	② 1:1.0より急勾配の場合	
土木一般世話役			人			表4.1
型わく工			〃			〃
ブロック工			〃			〃
溶接工			〃			〃
普通作業員			〃			〃
ラフテレーンクレーン		(表3.1)参照	日			〃
①	型枠材		㎡	106		式4.1、表4.2
	専用組立システム及び関連部材		〃	106		〃
	残存化粧材		〃	100		
②	型枠材		〃		106	式4.1、表4.2
	専用組立部材		〃		106	〃
	残存化粧材		〃		100	
諸雑費			式	1	1	表4.1
計						